

教育改善提案書

所属学科名 (または所属課又は団体名) 大学事務局・研究振興課

応募者氏名(代表者氏名) 真弓 昭

1. 提案名	SUMS 地域未来改善ゼミ(アントレプレナーシップ教育)
2. 趣旨・理由を含めた提案内容の概要	鈴鹿市をはじめ県内の企業等が抱える課題を解決するため、アントレプレナーシップ(起業家精神)を学び、改善策を考え、実践する人材を育成する。
3. 提案の具体的な内容	<ol style="list-style-type: none">1. 全学科1年生に配当(半期 15 回)2. 医療健康データサイエンス学科は必修科目、その他の学科は選択科目で設定3. 連携機関<ul style="list-style-type: none">・みえスタートアップ支援プラットフォーム・MMM(松阪メディカルメンバーズ)4. 実施プログラム例<ol style="list-style-type: none">(1) 起業家による体験談の講演等の実施(2) デザイン思考・仮説思考等、思考法の教授(3) 経営戦略・マーケティング・組織論等、経営に関する知識の教授(4) ファイナンス・法務・知財等の専門知識の教授(5) ビジネスプレゼン・交渉スキルの教授(6) 課題解決のためのビジネスプラン作成(7) ビジネスプランに基づく仮説検証や顧客ヒアリングの場の提供
4. 期待できる効果	学生…医療人底力教育が掲げる4つの力(①前に踏み出す力、②感じ取る力、③考え抜く力、④コミュニケーション力)が身につく。 教員…企業との共同研究へ展開 大学…就職先の拡大、入学者の増加 企業…新たな商品開発のアイデア、既存商品の改善